

## ☆聖親授農中の学びの様子をお伝えします!☆

今年度から、理科専科として勤務させていただくことになりました柴崎です。4年から6年の理科の授業を担当します。理科離れが心配な昨今ですが、教材・教具を工夫したり科学実験教室を時々開いたりして、理科好きな児童を育成したいと考えています。

この理科だより「ザ・サイエンス」を通して、理科の授業や科学実験教室の様子をお伝えしたいと思います。また、日々の授業の内容を板書写真(黒板の文字・掲示物をデジカメで写したもの)や実験動画データを児童の一人一台端末に送信しておりますので家庭学習に役立てていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

## (1) 4年生の理科「春の生き物」

1年間観察を続ける植物や動物、調べる場所を決め、観察しに行きました。





観察して,見つけた生き物をカードにまとめているところです。タンポポ,ハルジオン,オオイヌノフグリ,カラスノエンドウ,オンブバッタ,テントウムシ,モンシロチョウ,テントウムシの卵などを見つけることが出来ました。





## (2)5年の理科「花のつくり」

アブラナの花を取り、虫眼鏡を使って観察したり、ピンセットでがくや花びらを外したりしながら、花のつくりを観察しました。アブラナの花には、めしべやおしべ、花びら、がくがあることやめしべのもとのふくらんだ部分が育って、実になることを学習しました。









## (3) 6年の理科「ものが燃えるしくみ」

どの気体に、ものを燃やすはたらきがあるのかを調べるため、水上置換で酸素・窒素・二酸化炭素を広口瓶に集めて、火のついたろうそくを入れてみました。酸素にはものを燃やすはたらきがあり、窒素と二酸化炭素にはものを燃やすはたらきがないこと、ものが燃えるには酸素が必要であることを学習しました。







